

「鶴見区災害時ペット対策ネットワーク」が立ち上りました！

～市内初！地域の声から生まれた、共に災害を乗り越えるためのつながり～

鶴見区では、昨年度より発災時に区内で助け合えるようなネットワークづくりについて考える「鶴見区災害時のペット対策勉強会」（以下、勉強会）を開催しています。令和7年6月28日に鶴見区役所で開催された勉強会において、共に災害を乗り越えることを目的に「鶴見区災害時ペット対策ネットワーク」が立ち上りました。

1 「鶴見区災害時ペット対策ネットワーク」の概要

目的

地域のペットを取り巻く多様な関係者が平常時からつながり、共に災害を乗り越え、助け合うことを目的とします。

構成

鶴見区内に関わる個人、団体、動物病院、ペット関連事業者、企業など
(事務局) 鶴見区生活衛生課

現在の会員：16名（令和7年6月30日現在）

【内訳】	・ペットの飼い主	7名	・地域防災拠点運営委員	3名
	・動物ボランティア	4名	・地域ケアプラザ職員	1名
	・動物病院勤務	1名		

特徴

●参加しながらつくるネットワーク

地域の参加者自身が、「必要なこと・できること」を話し合いながら、ネットワークの形を一緒に考えていきます。

●日頃からのつながりを大切に

平常時から顔の見える関係を築くことで災害時に自然と助け合える関係を育てます。

●災害時の共助を地域で実現

物資の融通や避難支援など、地域内で助け合える体制を整えていきます。



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 ネットワーク立ち上げの経緯

令和6年に発生した能登半島地震での状況から、「備えをしていても持ち出せない」、「外部からの支援が到着するまで時間がかかる」といった課題が浮き彫りなりました。

これを受け、鶴見区では令和6年度に区内で助け合えるネットワークづくりについて考える勉強会を開催し、「区内の多様な関係者のつながりが必要」、「住んでいる地域の人と日頃から話したい」との声が寄せられたことから、今回の立ち上げに至りました。



令和6年6月 第1回勉強会の様子

3 今後の展開

- ・本ネットワークに賛同する会員を随時募集し、情報共有や活動の幅を広げていきます。

【申込先】鶴見区生活衛生課

【申込方法】

電話 : 045-510-1845

メール : tr-eisei@city.yokohama.lg.jp

電子申請 : 右に記載の二次元バーコードから



- ・7~8月に、参加者のミーティングを開催し、活動内容等について意見交換を行います。
- ・活動報告会を令和8年1月に開催する予定です。



令和7年6月28日 ネットワーク立ち上げ時の写真

※写真を希望される報道機関は鶴見区生活衛生課（電話：045-510-1845）へご連絡ください。

お問合せ先

鶴見区生活衛生課長 内田 憲志 Tel 045-510-1841



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

